

平成29年3月31日
水管理・国土保全局河川環境課

新しい水位計・ドローンの開発のため、32者が17チームを結成し、新年度より開発に着手～革新的河川管理プロジェクト（第一弾）の企業間のマッチングが成立し、各者の技術・ノウハウの融合によりスピーディーに現場実装を目指します～

国土交通省では、最新の技術・ノウハウを持ち寄りスピーディーに実装化を図る技術開発の取り組みの一環として、オープンイノベーションを採用し、従来の技術的枠組みにとらわれない新しい河川管理を目指した「革新的河川管理プロジェクト（第一弾）」を進めています。

今回、公募への参加企業等32者によるピッチイベント（企業間お見合い）でマッチングを行い、現場への実装化を目指す3つの機器の開発チームとして17チームが結成され、新年度より本格的な開発に着手します。今後、各機器の開発を進め、早いものはこの4月から現場において試験的に計測を行うなど、スピーディーに現場実装を目指します。

1. 陸上・水中レーザードローン

- ① 開発チーム 3チーム（6者）
- ② 今後の予定 平成29年4月より、各チームにより上空から堤防等のレーザー測量を試験的に実施

2. クラウド型・メンテナンスフリー水位計（危機管理型水位計）

- ① 開発チーム 12チーム（21者）
- ② 今後の予定 平成29年夏より、各チームの水位計を現地へ据え付け、水位観測を試験的に実施

3. 全天候型ドローン

- ① 開発チーム 2チーム（5者）
- ② 今後の予定 平成29年4月以降、各チームにより主に台風期を中心として強風下でのドローンの試験飛行を実施

※ ピッチイベントとは、求められる技術仕様に対し、それぞれ参加する者が持つ技術を持ち寄り、プレゼンテーションと質疑及び情報交換等を行う場です。これを通じビジネスマッチングを行い、実装化に向けて、迅速に開発するチームの組織作りを支援します。いわば企業間のお見合いの場と言えます。

※ 本プロジェクトは、インフラメンテナンス国民会議革新的技術フォーラムの取組みの一つとして水管理・国土保全局が実施するものです。

<問合せ先>

水管理・国土保全局 河川環境課 河川保全企画室

課長補佐 田中（内線：35468）

保全技術係長 内田（内線：35466）

代表：03-5253-8111 直通：03-5253-8448 FAX：03-5253-1603